

仙台医療圏の病院再編について仙台市と協議を開始します

宮城県では、少子高齢化や人口減少が進む中、限られた医療資源で適切な医療を将来にわたり、持続的かつ安定的に提供していくために、県立がんセンター、仙台赤十字病院、県立精神医療センター及び東北労災病院の4つの病院を再編することについて、関係者と協議を進めております。

このたび、仙台市から病院再編について協議の要請があり、仙台医療圏を含む県全体の政策医療の課題解決に向けた病院再編の効果と、仙台市内の地域医療への影響と諸課題について、市と県による協議を行うこととなりました。

このたび、1回目の協議を行いますので、お知らせします。

- 日時
令和6年2月22日（木）午後6時30分から（1時間程度）
- 場所
宮城県行政庁舎9階 第一会議室
- 内容
仙台医療圏の病院再編に係る仙台市・宮城県協議の進め方等について
- 出席者
(1) 仙台市 健康福祉局長 ほか
(2) 宮城県 保健福祉部長 ほか
- 取材について
(1) 冒頭のみ取材可能です。当日の進行や取材の流れについて説明を行いますので、取材を希望する報道機関は午後6時15分までに集合してください。
(2) 開場は午後6時です。入口にて受付票（報道機関名、氏名、連絡先等）を御記入いただきます。
- 今後の予定について
協議は原則非公開の予定です。協議の内容等については、取りまとめ次第、下記の県ホームページに掲載し、お知らせします。
https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/iryous/seisakuiryou_sendai.html